



 Husqvarna®



120iB

JA

取扱説明書

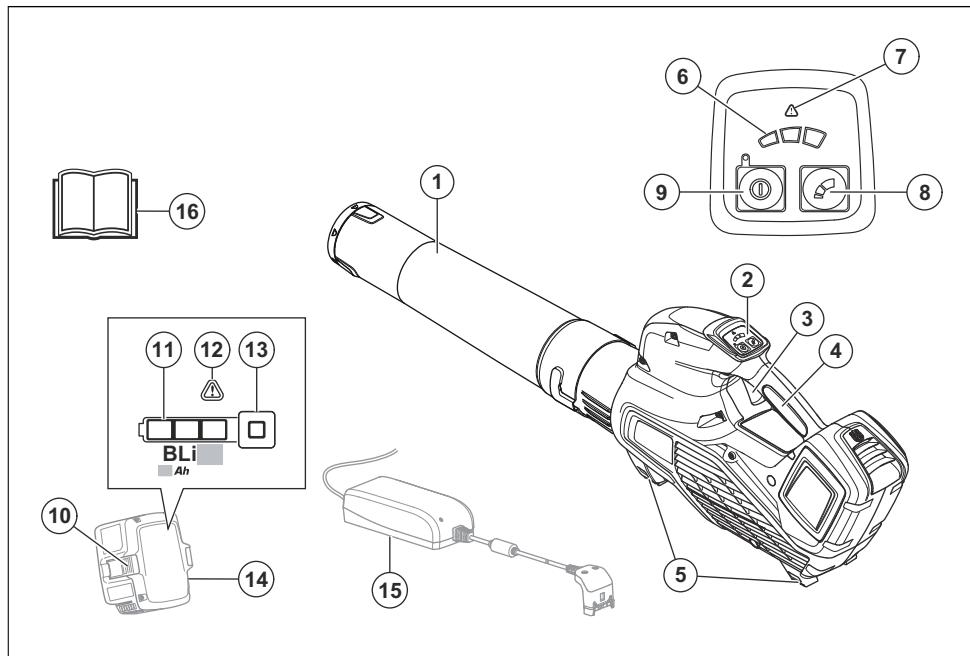
2-21

目次

はじめに.....	2	トラブルシューティング.....	17
安全性.....	3	搬送、保管、廃棄.....	18
組立.....	13	主要諸元.....	18
操作.....	14	EC適合性宣言.....	21
メンテナンス.....	16		

はじめに

製品の概要



1. プロワーノズル
2. キーパッド
3. パワートリガー
4. ハンドル
5. サポート
6. エアフローインジケータ
7. 警告インジケータ (エラー LED)
8. モードコントロール
9. START/STOP ボタン
10. バッテリーリリースボタン
11. バッテリーステータス
12. 警告インジケータ (エラー LED)
13. 電源／警告インジケータ
14. バッテリー (Husqvarna120iB プロワーキットにのみ付属)
15. バッテリーチャージャー (Husqvarna120iB プロワー キットにのみ付属)
16. 取扱説明書

製品の説明

Husqvarna 120iB は電気モーター搭載型のプロワーモデルです。



注意：取扱説明書の指示に従わない場合、製品や他の物品、または隣接するエリアに損傷を与える危険があることを意味します。

注記：特定の状況で必要とされる詳細情報を提供するために使用されます。

はじめに



警告：警告および指示はすべて読んでください。
警告や指示に従わない場合、感電、火災、あるいは深刻な傷害を招くことがあります。

パワーツールの一般的な安全上の警告

始動前の点検

- 作業エリアを点検します。石や割れたガラス、くぎ、針金、ひもなど、固定されておらず飛ばされそうな物をすべて取り除いてください。
- 本機が誤って始動しないように、製品を使用しない時はバッテリーを常に取り外してください。本機のメンテナンスを行う前には、必ずバッテリーを外してください。

- 本機の使用前および何らかの衝撃を受けた後は、磨耗や破損の兆候がないか確認の上、必要があれば修理してください。
- 純正の交換部品のみを使用してください。
- 本機の作業者は、作業中に人や動物が 15 メートル以内に近づかないように注意する必要があります。同じエリアに数人の作業者がいる場合、安全距離を 15 メートル以上とする必要があります。
- 使用前に本機全体の点検を実施してください。メンテナンスのスケジュールを参照してください。
- 使用には、国や地方により、規制が課せられる場合があります。所定の規制に従ってください。

個人の安全

- パワーツールを操作するときは、十分に気をつけて慎重に行動し、常識に従ってください。疲れているときや、医薬品およびアルコールの影響が残っている状態でパワーツールを使用しないでください。パワーツールの操作中は、一瞬の不注意が重大な傷害につながることがあります。
- そばに人がいないようにしてください。

- 本機は、正常な体力や感覚、精神力がない人や、経験や知識のない人（子供を含む）の使用を想定していません。ただし、使用者の安全に責任を持つ人物が本機の使用に関して監督や指導をする場合を除きます。子供が本機で遊ばないように、監視する必要があります。
- 子供や本機またはバッテリーの扱いに不慣れな人に、本機を使用させないようにしてください。居住地の法律によっては、使用者の年令制限がある場合があります。
- 許可のない人が一定の距離以上近寄らないようにしてください。子供、動物、見物人、補助者は、15 メートル（50 フィート）以上離れた安全圏にいるようにしてください。誰かが近づいたら、すぐに本機を停止してください。
- 本機は、鍵のかかる場所に保管し、子供や、承認を受けていない人が触れることのないようにしてください。
- 適切な服装を心がけてください。ゆったりした衣服や装身具を身につけないでください。可動部品に髪の毛や衣服、手袋を近づけないでください。ゆったりした衣服や装身具、長髪は可動部品に絡まる恐れがあります。
- 疲労時や飲酒後、視力・判断力・動作に影響を及ぼすような医薬品を服用している場合は、絶対に本機を使用しないでください。
- 身体保護具を着用してください。「使用者の身体保護具」の項の説明を参照してください。
- 本機を別の人へ渡すときは、必ずバッテリーを外してください。
- 周囲の人やその所有物をさまざまな事故や危険にさらさないようにする責任は、使用者自身にあることを忘れないでください。

パワーツールの使用と手入れ

- オリジナルの仕様を変更した機械は、それがどのような変更であっても絶対に使用しないでください。爆発物や可燃性物質のそばで本機を使用しないでください。
- 欠陥のある製品は絶対に使用しないでください。この取扱説明書の内容に従って、安全点検、メンテナンス、サービスを行ってください。メンテナンスやサービスの内容によっては、専門家でなければできないものもあります。詳細は、「メンテナンス」の項を参照してください。
- 純正の交換部品のみを使用してください。

- 空気口に破片などがないよう常に注意してください。
- 始動する前に、すべてのカバー やガード、ハンドルを取り付ける必要があります。
- 本機は日光や照明が十分な状態でのみ使用してください。
- 霧や雨、強風、厳寒、雷など気象条件の悪いときや濡れていたり湿気が多かったりする場所では、本機を使用しないでください。また、気温が極めて高いときは、本機がオーバーヒートすることがあります。悪天候下での作業は疲れやすく、足元が滑りやすくなるなど危険です。
- 異常な振動をしたした場合、本機を停止してバッテリーを取り外してください。
- 歩きながら操作し、決して走らないでください。

一般的な安全注意事項



警告：本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品の誤った取り扱いや不注意な取り扱いは、深刻な、時には致命的な傷害を作業者またはその他の人々に引き起こす場合があります。この取扱説明書を読んで、内容を理解してください。

- いかなる理由であれ、製造者の承認を得ることなく本製品の設計に変更を加えないでください。オリジナルの仕様を変更した製品は、それがどのような変更であっても絶対に使用しないでください。また常にオリジナルのアクセサリーを使用してください。不認可の設計変更や付属品は、使用者やその他の人の重傷や致命傷の原因となることがあります。品質保証されていないアクセサリーや交換部品を使用した場合、損害または製造物責任に對して保証が適用されないことがあります。

- 本製品では、運転中に電磁場が発生します。この電磁場は、ある条件下でアクティブ、またはパッシブな医療用インプラントに影響を及ぼすことがあります。深刻な傷害または致命傷の危険を避けるため、医療用インプラントを使用している方は、本製品を使用する前に主治医および医療用インプラントの製造元に相談することをお勧めします。

- 充電前に、本製品からバッテリーを外します。

操作のための安全注意事項

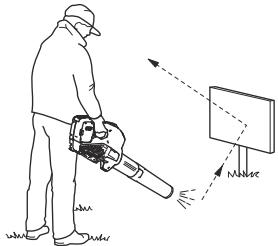


警告：本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- どうしていいか分からぬ状況になった場合は、専門家に問い合わせてください。販売店またはサービスワークショップに連絡してください。技能的に難しいと思える操作は行わないでください。
- 身体の動きが自由に取れ、足場が良いことを確認してください。とっさに身をかわさなければならぬ場合に邪魔になる物（木の根、岩、枝、溝など）が周囲にないか確認してください。斜面で作業する場合は、特に注意してください。
- 常にバランスを保ち、しっかりと足場を確保してください。無理な体勢で作業しないでください。
- イヤマフを着用している間は、警告信号や叫び声に気を付けてください。エンジンが停止したら、速やかにイヤマフを外してください。
- 開いた窓の近くで本製品を操作しないでください。
- 本製品の使用にあたっては、周囲の迷惑を考え、深夜や早朝など不適切な時間帯の使用は避けてください。使用する地域の規制と条例に従ってください。
- 本製品は、エアフローを可能な限り小さくして使用してください。最大のエアフローが必要になることはめったにありません。ほとんどの作業が半分のエアフローでできます。エアフローを小さくした場合、騒音と粉塵も少なく、また集めたごみの扱いが簡単になります。
- 粉塵の多い場所では、本製品の使用時に地面を少し湿らせてください。
- 熊手かほうきを使い、集めたごみを片付けます。
- ブロワーの開口部を地面にできるだけ近づけます。
- 周囲を良く見回します。人、動物、遊び場、車などに本製品を向けないようにしてください。
- 粉塵の多い場所を軽く湿らせたり、スプレー装置を使用したりすると、ブローの時間を短縮できます。
- 風の方向に気をつけてください。作業が楽になるように、風を利用してください。
- 本製品が異常に振動し始めた場合は、停止してバッテリーを取り外してください。
- ブロワーを使用し、たくさん集めたものを移動させると、時間がかかり、不必要的騒音

を発生させることになります。

- 最後に片づけをします。よそ の庭にごみを吹き入れなかつ たか確認してください。
- 本製品を持って走らないでく ださい。
- 強力な風力で物体を高速で動 かすため、物体がはね返り、 目に重傷を与える可能性があ ります。



- エアフローを人や動物に向け ないでください。
- アクセサリーや部品を着脱す る前に、モーターを停止して ください。
- 体のあらゆる部分を、高温の 表面から遠ざけるようにして ください。
- 本品を作動したままにする場 合は、必ずよく見える場所に 置いてください。

- ブロワーは、はしごまたは足 場組みの上で使用してはいけ ません。



- 事故のときに助けを求めるこ とができるない状況で、本製品 を使用してはいけません。
- 飛んでくる物に気をつけてく ださい。石やごみなどが目に入 って、失明したり重傷を負っ たりする可能性がありま す。
- 製品充電時の安全性を高める ために漏電遮断器（RCi）を使 用してください。漏電遮断器は、電 気障害が発生した場合に使用 者を保護するためのも のです。
- 本製品は低振動荷重が特長で す。循環器系に障害のある人 が振動を長期間受け続ける と、循環器障害や神経障害を 起こすことがあります。過度 の振動を受け続けたために症 状が現れた場合は、医師の診 断を受けてください。症状に はしびれ、感覚麻痺、ピリピ リ感、刺痛、痛み、脱力感、

- 皮膚の色や状態の変化などがあります。これらの症状は通常、指や手、手首に現れます。
- 本製品は意図された目的だけに使用してください。
 - 起こり得る状況をすべて予測し、対応することは不可能です。常に注意を払い、常識に適った使用方法で操作してください。使用者の能力範囲外であると思われる場合は、操作を行わないでください。これらの注意事項を読んだ後でも、不明点などがある場合は、使用を続けずに専門コンサルタントにご相談ください。

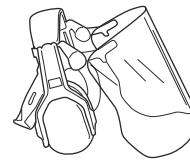
使用者の身体保護具



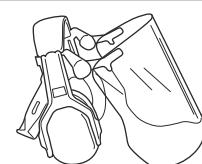
警告：本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品を使用するときは、常に、認可された身体保護具を着用してください。身体保護具で怪我を完全に防止できるわけではありませんが、万が一事故が起こった場合、負傷の度合いを軽減することができます。適切な保護具の選択については、販売店にご相談ください。
- 長時間騒音にさらされることは、恒久的な聴覚障害の原因になることがあります。一般的に、バッテリー駆動の製品は比

較的静かですが、騒音レベルと長時間の使用が重なった場合は損傷が生じることがあります。では、1日に連続した長時間本機を使用する場合は、作業者にイヤマフの装着を推奨しています。定期的に継続的に使用する場合は、定期的に聴覚の検査を受ける必要があります。イヤマフにより、音と警告音が聞こえにくくなる場合があります。



- 認可された防護メガネを使用してください。バイザーを使用する場合は、認可された防護ゴーグルも使用する必要があります。認可された防護ゴーグルは、米国の ANSI Z87.1 規格または EU 諸国の EN 166 に適合したものでなければなりません。



- 強い繊維で作られた作業服を着用してください。常に厚手の長いズボンと長袖を着用してください。小枝や枝が引っ

かかるようなゆつたりした衣服は身につけないでください。宝飾品、半ズボン、サンダルを着用したり、はだしで作業したりしないでください。安全のため、髪の毛は肩よりも上にまとめてください。

- 救急器具を近くに準備するようにしてください。



- 粉塵の恐れがある場合は防塵マスクを使用してください。

本製品の安全装置



警告：本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

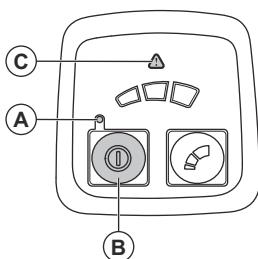
- この項では、本製品の安全機能とその目的、本機の正しい動作を確保するための検査とメンテナンスの方法について説明します。本製品の部品の位置については、「製品の概要2ページ」を参照してください。
- 本製品のメンテナンスを適切に行わなかったり、専門技術者が整備・修理を行わなかったりすると、本製品の寿命が短くなり、事故発生の危険性が増します。詳しくは、お近くのサービ

ス代理店にお問い合わせください。

- 安全装置に欠陥のある製品は決して使用しないでください。本項目の記載に従って、本製品の安全装置の点検、メンテナンスを行ってください。お持ちの製品がこれらの点検項目を一点でも満たさない場合は、お近くのサービス代理店に修理を依頼してください。
- 本製品に関するすべてのサービス、修理には、特別な研修が必須です。本製品の安全装置には、特に研修が必要です。本製品が下記の検査のいずれかで不合格になったときは、サービス代理店に連絡してください。弊社の製品を購入されると、専門的な修理とサービスの提供も保証されます。本製品を販売した小売店がサービス代理店ではない場合、最寄りのサービス代理店の住所を小売店にお尋ねください。

キーパッドの点検方法

1. START/STOP ボタン (B) を押し続けます。



- a)本製品に電源が入ると LED (A) が点灯します。
- b)LED (A) の消灯時は、本製品がオフになっています。

2. 警告インジケータ (C) が点灯または点滅している場合は、ユーザーインターフェイス 17 ページを参照してください。

パワートリガーのチェック方法

- パワートリガーを押して放し、トリガーが自由に動くことを確認します。



バッテリーの安全



警告：本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- お使いの製品に推奨されている BLi バッテリーのみを使用してください。バッテリーはソフトウェアで暗号化されています。
- 再充電可能な BLi バッテリーのみを、対応する Husqvarna 製品の電源として使用してください。負傷を防ぐため、このバッテリーを他の装置の電源として使用しないでください。
- 感電のおそれがあります。バッテリーの端子を鍵、ネジ、その他の金属に接触させないでください。これはバッテリーの短絡の原因になる場合があります。
- 再充電できないバッテリーは使用しないでください。
- バッテリーのエアスロットに物が入らないようにしてください。
- バッテリーは直射日光や熱、裸火から保護してください。バッテリーによりやけどや化学熱傷を負うおそれがあります。
- バッテリーは雨や湿気から保護してください。

- バッテリーは電子レンジや高圧から保護してください。
- バッテリーを分解もしくは粉碎しないでください。
- バッテリーは -10~40 °C (14 ~104 °F) の温度で使用してください。
- バッテリーまたはバッテリー充電器は、水で洗浄しないでください。製品、バッテリー、およびバッテリー充電器の清掃方法 **16** ページを参照してください。
- 不具合や損傷のあるバッテリーは使用しないでください。
- バッテリーはくぎ、ネジ、または宝飾品などの金属から離して保管してください。
- バッテリーは子供の手の届かない場所に保管してください。

バッテリー充電器の安全性



警告：本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 安全注意事項を守らないと、感電や短絡の危険があります。
- 製品の付属品以外のバッテリー充電器は使用しないでください。BLi 交換バッテリーを充電するときは、**Husqvarna QC** 充電器のみを使用してください。

- バッテリー充電器を分解しないでください。
- 故障または破損したバッテリー充電器は使用しないでください。
- 電源コードを持ってバッテリー充電器を持ち上げないでください。主電源ソケットからバッテリー充電器を取り外す際は、プラグを引っ張ってください。電源コードを引っ張らないでください。
- すべてのケーブルと延長コードが、水や油、または尖った物に接触しないようにしてください。ドア、フェンスなどの障害物の間に、ケーブルが挟まっていないことを確認してください。
- 可燃性の物質や、腐食の原因となる物質の近くでは、バッテリー充電器を使用しないでください。バッテリー充電器の上に覆うものが何もないことを確認してください。煙や火災が発生した場合、バッテリー充電器の電源プラグをコンセントから引き抜いてください。
- バッテリーは、通気がよく直射日光が当たらない屋内でのみ充電してください。屋外でバッテリーを充電しないでください。濡れた状態でバッテリーを充電しないでください。
- バッテリー充電器は、温度が 5~40 °C (41~104 °F) の場

所だけで使用してください。充電器は、通気がよく、埃がない、乾燥した環境で使用してください。

- バッテリー充電器の冷却スロットに物が入らないようにしてください。
- バッテリー充電器が短絡するため、充電器の端子を金属物体へ接触させないでください。
- 認可された、破損していない壁コンセントを使用してください。バッテリー充電器のコードが破損していないことを確認してください。延長ケーブルを使用している場合は、破損していないことを確認してください。

メンテナンスのための安全注意事項



警告：本製品のメンテナンスを行う前に、以下の警告指示を読んでください。

- メンテナンス、その他の点検、または製品の組み立てを行う前に、バッテリーを取り外してください。

組立

はじめに

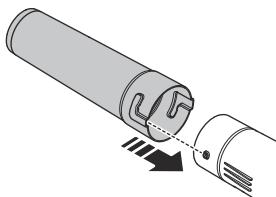


警告：本製品を組み立てる前に、安全に関する章を読んで理解してください。

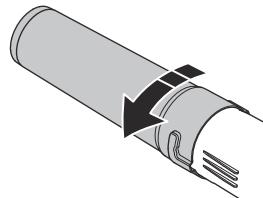
- 作業者は本取扱説明書に記載されているメンテナンスとサービスだけを実施してください。メンテナンスおよびさまざまなサービスについては、サービス代理店にお問い合わせください。
- すべてのナット、ボルト、ネジをしっかりと締め、本製品が安全に作動する状態であることを確認してください。
- 磨耗または損傷した部品は、交換してください。
- メンテナンスを実施しないと、製品の寿命が短くなり、事故の危険性が増します。
- 特に本製品の安全装置については、すべての整備と修理の作業に特殊な訓練が必要です。メンテナンスの後、この取扱説明書の点検項目の中に不合格の項目があった場合は、サービス代理店にお問い合わせください。当社は、お客様の製品のために、プロフェッショナルな修理と整備を提供することを保証します。
- 純正の交換部品のみを使用してください。

本製品へのチューブの取り付け方法

1. 本製品の管状になった端部にプロワーノズルをはめ込みます。



2. プロワーノズルを完全に押し込み、プロワーノズルを回して製品に固定します。



操作

はじめに



警告: 本製品を使用する前に、安全に関する章を読んで理解してください。

製品の使用前に機能チェックを行う方法

1. 汚れやヒビがないか、吸気口を点検します。ブラシを使用して、草や葉を本製品から払い落とします。
2. 製品が正常に機能することを確認します。
3. すべてのナットとネジを点検し、しっかりと締まっていることを確認します。

バッテリー充電器を接続するには

1. 定格プレートで指定されている電圧と周波数の電源にバッテリー充電器を接続してください。
2. 接地された壁コンセントにプラグを差し込みます。バッテリー充電器の LED が一度緑色で点滅します。

注記: バッテリーの温度が 50 °C (122 °F) を超えると、バッテリーは充電されません。温度が 50 °C (122 °F) を超えた場合は、バッテリーの温度が下がってから充電器による充電が開始されます。

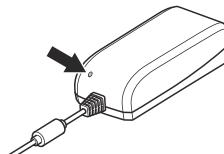
バッテリーの充電方法

注記: 初めてバッテリーを使用する場合は、バッテリーを充電してください。新品のバッテリーは 30 %しか充電されていません。

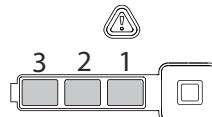
1. バッテリーとバッテリー充電器の接続を接続します。



2. バッテリー充電器の緑の充電ライトが点灯していることを確認してください。これにより、バッテリーがバッテリー充電器に正しく接続されていることがわかります。



3. バッテリーの LED がすべて点灯したら、フル充電されています。



4. 主電源ソケットからバッテリー充電器を取り外す際は、プラグを引っ張ってください。ケーブルを引っ張らないでください。
5. バッテリー充電器からバッテリーを外します。

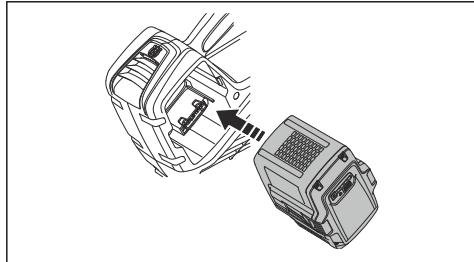
注記: 詳細については、バッテリーおよびバッテリー充電器の取扱説明書を参照してください。

バッテリーの取り付け方法

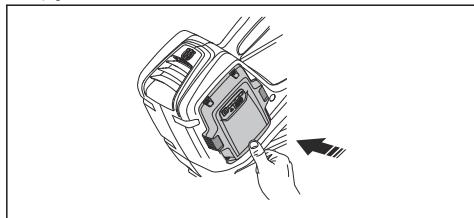


警告：本製品には、Husqvarna の純正バッテリーのみを使用してください。

1. バッテリーがフル充電されていることを確認してください。
2. バッテリーを本製品のバッテリーホルダーに取り付けます。バッテリーは簡単にはまります。はまらない場合は、正しく取り付けられていません。

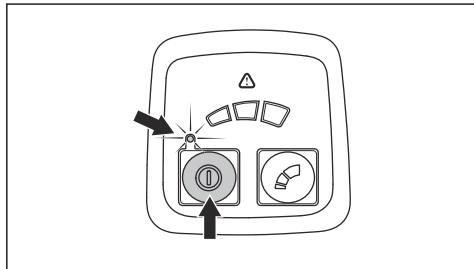


3. バッテリーの下部を押して、バッテリー収納部にはまるまで押し込みます。バッテリーがロックされると、カチッという音がします。
4. ラッチが正しい位置で固定されたことを確認します。



本製品の始動方法

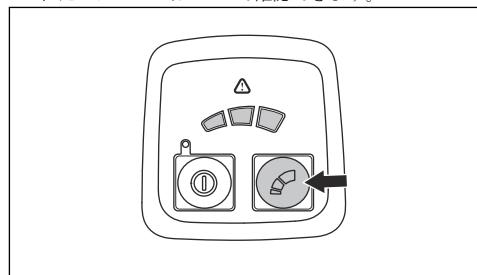
1. 緑色の LED ランプが点灯するまで、START ボタンを押し続けます。



2. パワートリガーを使用して、本製品を操作します。

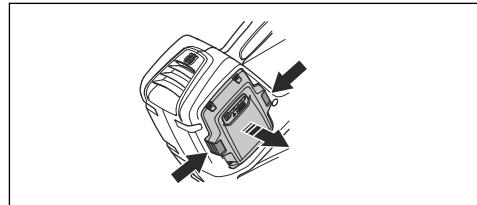
作業に最適なエアフローの設定方法

- モードコントロールボタンを押して、エアフローを設定します。エアフローは 3 段階あります。設定されたエアフローは LED で確認できます。



本製品の停止

1. フロントトリガーを解放します。
2. 緑色の LED ランプが消灯するまで、STOP ボタンを押し続けます。
3. 本製品からバッテリーを外します。2 つのリリースボタンを押して、バッテリーを引き出します。



自動シャットダウン機能

本製品には、使用されていないときに停止する自動シャットダウン機能があります。本製品は 30 分後にシャットダウンします。

3. バッテリーをバッテリー充電器や本製品に入る前に、バッテリーとバッテリー充電器の端子に汚れがないことを確認してください。

トラブルシューティング

ユーザーインターフェイス

ユーザーインターフェイス	想定される不具合	解決方法
緑色の LED が点滅	バッテリー電圧が低い。	バッテリーを充電してください。
赤いエラー LED が点滅	温度の逸脱。	本製品を冷ましてください。
本製品が始動しない	バッテリーコネクターが汚れている。	圧縮空気あるいは柔らかいブラシで掃除します。
	バッテリーは空です。	バッテリーを充電してください。
赤いエラー LED が点滅	サービスが必要です。	販売店に相談してください。

バッテリー

LED 表示	想定される障害	対応措置
緑色の LED が点滅	バッテリー電圧が低い。	バッテリーを充電してください。
赤いエラー LED が点滅	バッテリーが消耗しています。	バッテリーを充電してください。
	温度の逸脱。	バッテリーは -10~40 °C (14~104 °F) の温度で使用してください。
	過電圧。	本線の電圧が、本製品の銘板に記載された電圧と一致することを確認してください。
		バッテリー充電器からバッテリーを外します。
赤いエラー LED が点灯	電池の電位差が大きすぎる (1V)。	サービス代理店に問い合わせてください。

バッテリー充電器

問題	想定される障害	解決方法
赤いエラー LED が点滅。	温度の逸脱。	バッテリー充電器は 5~40 °C (41~104 °F) の環境で使用してください。
赤いエラー LED が点灯。		サービス代理店にお問い合わせください。

搬送、保管、廃棄

搬送と保管

- 同梱のリチウマイオンバッテリーは、危険物の規制に関する規則に準拠しています。
- 民間の運送業者による商用輸送においては、梱包およびラベル付けに関して所定の要件に従ってください。
- 本製品を発送する前に、危険物に関して特別な訓練を受けた担当者にご相談ください。該当するすべての国内規制に従ってください。
- バッテリーを梱包するときは、露出している端子にテープを貼ってください。バッテリーを固定し、動かないように梱包してください。
- 保管するときや搬送時はバッテリーを外してください。
- バッテリーとバッテリー充電器は、乾燥して湿気や霜がない場所に置いてください。
- 静電気が発生するような場所にはバッテリーを保管しないでください。バッテリーは金属製の箱に保管しないでください。
- バッテリーは温度が 5~25°C (41~77°F) の場所に保管し、直射日光から遠ざけてください。
- バッテリー充電器は温度が 5~45°C (41~113°F) の場所に保管し、直射日光から遠ざけてください。
- バッテリー充電器は、周囲温度が 5°C ~ 40°C の場合にのみ使用してください。
- バッテリーを長期間保管するときは、充電量を 30~50%にしてください。
- バッテリー充電器は、密閉した乾いた場所に保管してください。

- バッテリーの保管中は、バッテリー充電器から遠ざけてください。子供や許可されていない他の人が機器に触れないようにしてください。施錠できる場所に装置を保管してください。
- 製品を長期間保管する場合は、その前に製品を清掃し、よく点検しておいてください。
- 搬送中および保管中に製品が傷ついたり損傷したりしないように、製品の移動用ガードを使用してください。
- 搬送中は製品をしっかりと固定してください。

バッテリー、バッテリー充電器、および製品の廃棄

以下のマークは、本品が家庭ゴミではないことを示しています。電気・電子機器のリサイクル業者にリサイクルを依頼してください。これは、環境および人への被害を防止するためです。

詳細については、自治体の担当部局、家庭ゴミ収集業者、または販売店にお問い合わせください。



注記: マークは、製品または製品の容器に表示されています。

主要諸元

モーター	120iB
------	-------

認可されたバッテリー充電器

バッテリー充電器	QC 80
入力電圧、V	100-240
周波数 (Hz)	50/60
電力 (W)	80

EC 適合性宣言

EC 適合性宣言

Pär Martinsson 開発マネージャー (ハスクバーナ AB 正式代表兼技術文書担当)

Husqvarna AB, SE-561 82 Huskvarna, Sweden, 電話 : tel: +46-36-146500 は、2019 の製造番号以降 (年は銘板の製造番号の前に明記) のバッテリーリーフプロワー **Husqvarna 120iB** および **Husqvarna 120iB** (バッテリーおよび充電器同梱) が、以下の評議会指令 (COUNCIL'S DIRECTIVES) の規定に適合していることを単独責任のもとで宣言します。

- 2006 年 5 月 17 日付「機械類に関する」**2006/42/EC**
- 2014 年 2 月 26 日付「電磁波適合性に関する」**2014/30/EU**
- 2000 年 5 月 8 日付「環境への騒音排出に関する」**2000/14/EC**
- 2011 年 6 月 8 日付「電気・電子製品に含まれる特定有害物質の使用制限に関する」**2011/65/EU**

次の標準規格にも適合しています。

Husqvarna 120iB: EN 60335-1:2012 (IEC 60335-2-100:2002), EN 61000-6-3:2007+A1:2011, EN 61000-6-1:2016, EN 50581:2012

充電器 (2014 年に単体製品として市販開始) : EN 60335-2-29, EN 55014-1:2006+A1:2009+A2:2011, EN 55014-2:1997+A1:2001+A2:2008, EN61000-3-2:2006+A1:2009+A2:2009, EN61000-3-3:2013, EN 50581:2012

バッテリー (2016 年に単体製品として市販開始) : EN 62133:2013, EN 61000-6-3:2007+A1:2011, EN 61000-6-1:2016, EN 50581:2012

RISE SMP Svensk Maskinprovning AB, Box 7035, SE-750 07 Uppsala (スウェーデン) が、2000 年 5 月 8 日付けの「環境への騒音排出に関する」評議会指令 2000/14/EC の付録 V に適合することも認定しました。証明書の番号 : 01/012/016。

騒音排出に関する詳細は、「主要諸元 18 ページ」を参照してください。

また、RISE SMP Svensk Maskinprovning AB, Box 7035, SE-750 07 Uppsala, Sweden は、Husqvarna AB の代理として自主的試験を実施しました。証明書の番号 : SEC/19/2541。

騒音排出に関する詳細は、「主要諸元 18 ページ」を参照してください。

Huskvarna, 2020-01-10





www.husqvarna.com

取扱説明書原本

1141267-79



2020-01-08